

## 米政権による高関税政策への警戒が継続

## 主要金融市場の動き

株式	(単位:ポイント)	3月12日	3月11日	前日差
日本	日経平均株価(円)	36,819.09	36,793.11	25.98
	-CME日経平均先物(円)	37,105.00	36,525.00	580.00
	TOPIX(東証株価指数)	2,694.91	2,670.72	24.19
	参考)東証REIT指数	1,654.41	1,644.64	9.77
米国	NYダウ(米ドル)	41,350.93	41,433.48	-82.55
	S&P500	5,599.30	5,572.07	27.23
	-S&P500配当貴族指数	4,621.96	4,691.74	-69.78
	ナスダック総合指数	17,648.45	17,436.10	212.35
ドイツ	DAX®指数	22,676.41	22,328.77	347.64
英国	FTSE100指数	8,540.97	8,495.99	44.98
豪州	S&P/ASX200指数	7,786.24	7,890.11	-103.87
中国	上海総合指数	3,371.92	3,379.83	-7.90
香港	ハンセン指数	23,600.31	23,782.14	-181.83
インド	S&P BSE SENSEX指数	74,029.76	74,102.32	-72.56
ブラジル	ボベスパ指数	123,863.50	123,507.35	356.15
先進国	MSCI WORLD	3,643.01	3,623.17	19.84
新興国	MSCI EM	1,111.13	1,109.16	1.97
商品	(単位:米ドル)	3月12日	3月11日	前日差
原油	WTI先物(期近物)	67.68	66.25	1.43
金	COMEX先物(期近物)	2,946.80	2,920.90	25.90
10年国債利回り	(単位:%)	3月12日	3月11日	前日差
日本		1.520	1.505	0.015
米国		4.313	4.281	0.032
ドイツ		2.877	2.897	-0.020
オーストラリア		4.436	4.376	0.060
為替(対円)	(単位:円)	3月12日	3月11日	前日比%
米ドル		148.25	147.78	0.32
ユーロ		161.40	161.36	0.02
英ポンド		192.19	191.40	0.41
カナダドル		103.18	102.38	0.77
オーストラリア(豪)ドル		93.70	93.08	0.67
NZ(ニュージーランド)ドル		84.93	84.46	0.55
シンガポールドル		111.23	111.10	0.11
中国人民幣元		20.495	20.450	0.22
インドルピー		1.6994	1.6930	0.38
インドネシアルピア(100ルピア)		0.9012	0.9006	0.07
メキシコペソ		7.347	7.292	0.75
ブラジルリアル		25.570	25.437	0.52
トルコリラ		4.048	4.036	0.32
ロシアルーブル		1.7022	1.7292	▲1.56

注) CME: シカゴ・マーカンタイル取引所。CME日経平均先物は円建て契約で、単位:ポイント。  
 MSCI WORLD、MSCI EMは米ドルベース。  
 WTI(West Texas Intermediate)原油先物: ニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で取引される米国の代表的な原油先物。  
 COMEX金先物: CMEグループを構成するニューヨーク商品取引所で取引される代表的な金先物。  
 表中の数値は作成時点の数値であり、掲載時点の数値とは一致しない場合があります。  
 前日差は原数値の比較であり、表記の数値とは四捨五入の関係で合致しない場合があります。  
 本資料は、作成時点でBloombergにおける情報が更新されていない場合、数値を記載できないことがあり、その場合、「N/A」と表示しています。また、取引所が休場であっても、Bloombergにおいて数値が掲載されている場合は、当該数値を記載していることがあります。  
 出所) MSCI、Bloombergより当社経済調査室作成

## 主要国株式の動き



注) 直近値は2025年3月12日

出所) Bloombergより当社経済調査室作成

## ◆マーケットの動き:

●日経平均株価は小幅に反発。円安進行や値ごろ感が買戻しの動きを支えるも、米政権の関税政策への警戒は継続。米2月消費者物価(CPI)の公表を控えて、様子見姿勢も強く、終日、方向感に乏しい展開となった。

●米国株はまちまち。NYダウは3営業日続落。米2月CPIは事前予想を下回るも、カナダとEUは対米報復関税を発表。米関税政策による先行きのインフレ圧力の高まりへの懸念は残り、売り買いが交錯。一方、ナスダック総合は、足元で売られすぎとの見方から反発。

●欧州株は反発。ウクライナ停戦への期待や、米2月CPIが事前予想を下回ったことから市場心理が改善。

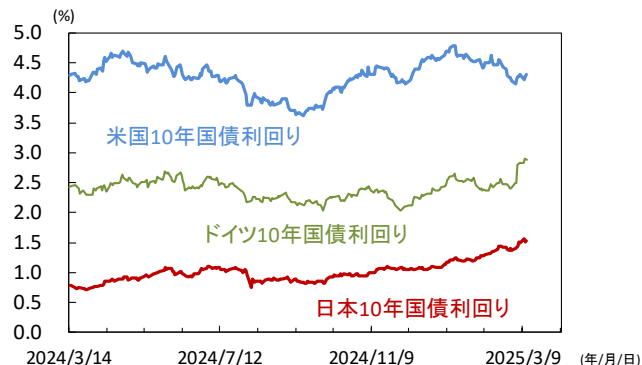
●カナダ銀行(中央銀行)は政策金利を0.25%pt引き下げ、2.75%とした。米関税政策によるカナダ経済の先行きの不確実性の高まりを懸念。一段の政策変更は慎重に進めるとして、先行きの金融政策の方向性は示唆せず。

## ◆本日の注目点:

## 米2月生産者物価、週間新規失業保険申請件数

米国では、2月生産者物価の公表が予定され、前年比+3.2%と1月(同+3.5%)から伸びがやや鈍化する予想も、引き続き、インフレ圧力の根強さを反映か。また、3月8日終了週の新規失業保険申請件数は、前週から小幅増予想。米景気への先行き懸念が拭えない中、事前予想以上の増加となれば、リスク回避姿勢が強まる可能性もあり、労働市場の底堅さが確認できるか注目。(吉永)

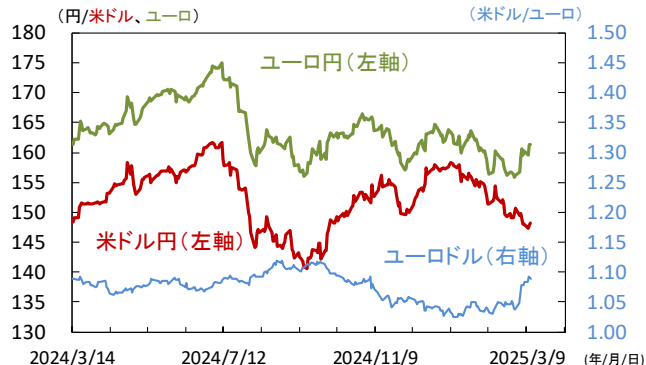
## 主要国金利の動き



注) 直近値は2025年3月12日

出所) Bloombergより当社経済調査室作成

## 主要通貨の動き



注) 直近値は2025年3月12日

出所) Bloombergより当社経済調査室作成

## 本資料に関してご留意頂きたい事項

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 各ページのグラフ・データ等は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。
- 本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の三菱UFJアセットマネジメント戦略運用部経済調査室の見解です。また、三菱UFJアセットマネジメントが設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。

## 本資料中で使用している指数について

「日経平均株価」に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。  
 TOPIX（東証株価指数）、東証REIT指数に関する知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。  
 ドイツ「DAX®」：本指数は、情報提供を目的としており、売買等を推奨するものではありません。  
 FTSE International Limited(“FTSE”)©FTSE。 “FTSE®”はロンドン証券取引所グループ会社の登録商標であり、FTSE International Limitedは許可を得て使用しています。FTSE指数、FTSE格付け、またはその両方におけるすべての権利は、FTSE、そのライセンサー、またはその両方に付与されます。FTSEおよびライセンサーは、FTSE指数、FTSE格付け、もしくはその両方、または内在するデータにおける誤りや省略に対して責任を負わないものとし、FTSEの書面による同意がない限り、FTSEデータの再配布は禁止します。  
 MSCI WORLD、MSCI EMに対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。



三菱UFJアセットマネジメント

三菱UFJアセットマネジメント株式会社  
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号  
 加入協会：一般社団法人投資信託協会  
 一般社団法人日本投資顧問業協会